

東北観光推進機構ホームページ「旅東北」をリニューアルしました (2019年3月28日)

東北6県および新潟県の観光情報を発信するホームページ「旅東北」をリニューアルオープンしました。

①：日本語と5言語【英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・タイ語】に対応

各言語の市場に向けて東北の観光情報を発信し、認知度の拡大、興味関心の喚起、誘客の促進を図るとともに、各言語別のアクセス状況を分析することで、市場の特性に合わせたサイト運営を行っていきます。

②：旅行者のアクションフェーズに基づいたコンテンツ・機能の充実

旅行者の興味関心を喚起するコンテンツを充実させるとともに、宿泊や交通といった旅行に関する予約機能までをワンストップで提供し、誘客の促進につなげます。



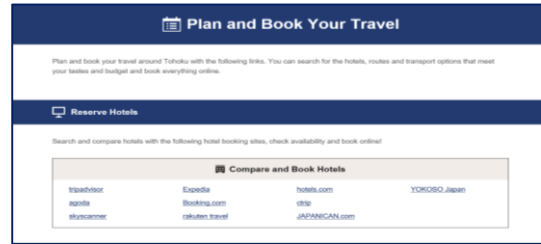
広域周遊を促進するモデルコースの紹介



各県の魅力（自然、歴史文化、温泉、食）を紹介するエリアガイド



東北で楽しめるグルメをジャンル別に紹介



交通アクセスに関するページ

③：アクセス数などデータに連動したタイムリーな情報提供

アクセスの多い順に観光スポット情報を並べたり、アクセスが急上昇しているスポットを紹介する機能を導入するなど、マーケットインの視点から、データに連動したタイムリーな情報提供を行います。

④：スマートフォンでのアクセスを想定し、縦スクロールで読みやすくなるよう設計

ユーザーが利用するデバイスがパソコンからスマートフォンへと変化していることや、旅行中でも利用がしやすいサイトとなる必要があることを踏まえ、縦スクロールで読みやすい設計を採り入れています。

⑤：多言語版のBtoBページを新設

海外エージェントへの情報発信力を強化し、東北旅行商品の作成に繋がります。市場別ニーズにあわせた観光素材の情報やモデルコース情報を掲載します。

東北観光推進機構ホームページ「旅東北」

<https://www.tohokukanko.jp>



第三期フェニックス塾の修了発表会および修了式を行いました (2019年3月14日)

宮城県仙台市秋保温泉緑水亭において、第三期フェニックス塾の修了発表会、修了式および懇親会を開催しました。

修了発表会では、塾生がワークショップで議論を交わしてきた成果として、「東北に更にインバウンドを増やすため」の提言を各グループから発表しました。(参考：下段、資料トップページ) その後ひとりひとりからフェニックス塾を通して得たこと、今後の抱負などについてスピーチをしました。

発表会には東北運輸局、各県やセミナー開催市などの行政の方や、塾生の出身団体の上司、またフェニックス塾一期生、二期生へご案内し、51名の関係者に出席いただきました。

修了式においては、小県会長と来賓二名の方から塾生へ饗の言葉の挨拶の後、会長から塾生一人一人へ修了証書を授与しました。その後場所を移して懇親会を行い、塾生同士や関係者とのネットワーク強化に繋がりました。次年度以降の課題として、一期から三期まで東北に111名輩出されたフェニックス塾生の連携の強化、ならびに発表された提言の実現化に向け取り組んでまいります。



【グループ発表】



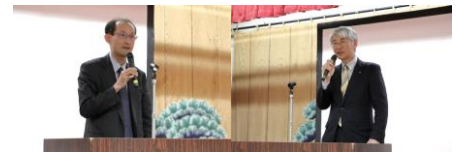
【スピーチ】



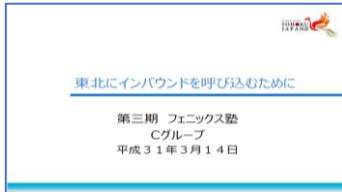
【Aグループ】



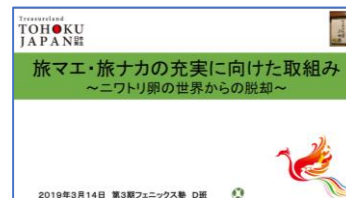
【Bグループ】



【来賓ご挨拶】



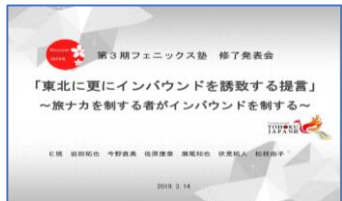
【Cグループ】



【Dグループ】



【修了証書授与】



【Eグループ】



【Fグループ】



【フェニックス塾第三期生】

※「フェニックス塾」：オール東北の観点から東北の観光振興策を企画・立案する構想力と実行する行動力を持った人材を育成することを目的に、東北の観光にかかわる官、民、業種を超えた実務者層を対象に、セミナーやワークショップ等を開催している取り組みです。

東北インバウンド客に関する調査結果を公開しました

東北6県と連携して取り組んだ、広域マーケティングリサーチ事業の成果として、「域内ゲートウェイ・宿泊施設を活用した訪日外国人旅行者調査」をホームページに公開いたしました。

この調査は、東北の主要空港を利用する外国人旅行者に対し、東北での旅行行動、消費額、満足度等の基本指標を確認することにより、外国人旅行者に対するマーケティング展開のための基礎資料とすることを目的に実施いたしました。

東北運輸局、日本政策銀行との共同で取り組んだアンケート調査の成果として、「東北インバウンド客受入環境調査」をホームページに公開いたしました。この調査は東北6県と新潟県の宿泊施設を対象として、インバウンド客の受入環境についてのアンケートをまとめたものです。



【域内ゲートウェイ・宿泊施設を活用した訪日外国人旅行者調査】

【東北インバウンド客受入環境調査】

※なお、この調査結果につきましては、「旅東北」ホームページ、フッター「事業者の皆様へ」より「資料ダウンロードへ」にて、正会員、賛助会員の皆様に公開しております。閲覧にはIDとパスワードが必要となります。別途、ご担当者にEmailにてご連絡しておりますのでご確認ください。

<https://www.tohokukanko.jp/business/index.html>

HAPPY WOMAN FESTA MIYAGI2019に登壇しました（2019年3月8日）

仙台市のホテルメトロポリタン仙台において、国際女性デーの普及による社会的ムーブメント創出、国連が定めた持続可能な開発目標（SDGs）への取り組みの一つであるイベント「HAPPY WOMAN FESTA MIYAGI2019」に総務渉外部小林統括マネージャーが、「内外から見える宮城・東北の魅力、持続可能なツーリズム」と題したクロストークにモデレーターとして登壇しました。

クロストークでは、宮城の観光に深い関りのある松島円通院副住職、南三陸ホテル観洋女将、一ノ蔵マーケティング室長の三名の女性とともに、「体験型の観光コンテンツ」や「サステナブル」をキーワードとした持続可能な観光につきお話しをすすめました。



【クロストーク】

2018年度第4回行政観光戦略会議を開催しました（2019年3月5日）

東北6県・新潟県・仙台市の観光担当課長クラスの方々と共に、2018年度下期事業報告（案）、第4期中期計画中間検証（素案）、2019年度事業計画・収支予算（案）、2020年度東北観光復興対策交付金の継続に向けてのほか、相互交流拡大推進部会、域内各DMOとの連携状況、中国・大連トップセールスのアフターフォロー事業などについて意見交換を行いました。

第6回東北観光戦略会議を開催しました（2019年3月7日）

経済団体、企業の実務責任者、東北6県、新潟県および仙台市の観光協会・連盟の代表の方々等と、2018年度下期事業報告（案）、2019年度事業計画・収支予算（案）、域内各DMOとの連携状況、中国・大連トップセールスのアフターフォロー事業、「口コミ投稿を活用した誘客促進事業」などについて意見交換を行いました。

第4回6誘致協6旅ホ連会議を開催しました（2019年3月13日）

各旅行会社の旅館ホテル連盟、協力店会の代表者、東北6県の観光誘致協議会の代表の方々と、2018年度下期事業報告（案）、2019年度事業計画・収支予算（案）、域内各DMOとの連携状況、中国・大連トップセールスのアフターフォロー事業、「口コミ投稿を活用した誘客促進事業」などについて意見交換を行いました。

第7回理事会を開催しました（2019年3月28日）

第7回理事会を開催し、新規入会会員の件、第4期中期計画（中間検証）の件、2019年度事業計画・収支予算の件、第3回通常総会（5月30日（木））の開催の件について審議を行い、異議無く承認されました。

審議を経て、東観推の会員数は216団体となりました。また、2018年度下期事業報告や東観推がこのたびリニューアルしたホームページサイトの紹介等を行いました。



【第7回理事会】

2019年の『東北歴史文化講座』第4回へのご応募ありがとうございました！

昨年より大変ご好評をいただいております『東北歴史文化講座』の、2019年の開催内容が決まりました。今年東北を複数の県や広域にわたるテーマで取り上げる2講座を含めた全4回、8講座をご用意いたしました。東北エリアの「歴史」と「文化」を独自性のあるテーマで掘り下げ、多角的な視点から捉える事で知られざる日本を再発見、東北のさらに奥を知る、新たな好奇心の扉を開きます。 ※全講座東京での開催になります。

第4回(宮城・岩手)5月12日(日)「多賀城が語る古代東北の姿」・「幻想世界“イーハトーブ”の新検証」

第5回(青森・東北)7月ごろ 「十三湊と豪族・安藤氏」・「東北の手しごと」

第6回(山形・東北)9月ごろ 「北の関ヶ原合戦」・「芹沢銈介の型絵染」

第7回(福島・秋田)11月ごろ「会津の戦国武将」・「マタギの暮らし」

第4回講座(東京開催)の募集は4月7日をもって終了となりました。多数のご応募をありがとうございました。

7月開催予定の第5回講座(東京開催)の募集はまもなく始まりますので、こちらもふるってご応募ください。

<https://www.jreast.co.jp/tohokurekishi/>

東北観光推進機構の人事異動について

東北観光推進機構推進本部において人事異動がございましたのでお知らせいたします。

〈転出 3月29日付〉

- ・事業推進部長 荒井重之(日本旅行へ帰任)
- ・事業推進部統括マネージャー 諏訪幹人(全日本空輸へ帰任)
- ・事業推進部チームリーダー 川口潤(JTBへ帰任)
- ・事業推進部リーダー 池田里恵(山形県へ帰任)
- ・事業推進部リーダー 上村哲也(宮城県へ帰任)
- ・事業推進部リーダー 鈴木智恵(岩手県へ帰任)

〈転入 4月1日付〉

- ・事業推進部統括マネージャー 村上信二(日本旅行より派遣)
- ・事業推進部統括マネージャー 妹尾孝之(全日本空輸より派遣)
- ・事業推進部チームリーダー 高橋健一(JTBより派遣)
- ・事業企画部リーダー 小島拓(宮城県より派遣)
- ・総務渉外部リーダー 今野明日美(山形県より派遣)
- ・事業推進部主任 柏山貴久(岩手県より派遣)

〈部内異動 4月1日付〉

- ・事業推進部長兼務 奥村聡子(本部長代理)
- ・事業推進部リーダー 倉田裕史(事業企画部より異動)
- ・事業推進部主任兼務 佐藤亮太(総務渉外部)

東北観光推進機構が提供するサービスをぜひご利用ください！

多言語電話通訳サービス 外国人旅行者とうまくコミュニケーションが取れない場合などに、コールセンターのオペレーターが電話を介して通訳を行うサービスです。

【対象】東北6県および新潟県の観光関係事業者
※ただし、大型小売店、医療機関は対象外

【利用料金】無料 ※ただし、通話料金は利用者負担

【サービス受託事業者】株式会社テレコメディア

【対応言語】日本語⇄英語・中国語・韓国語

【申込】お電話またはFAXでお問い合わせください。

【利用時間】24時間365日対応

申込書をお送りします。



4月になりました。仙台でも急に寒さが戻り、ほころびかけた桜の蕾が驚くような花冷えの日がありましたが、ようやくこの季節らしい暖かさになり、町のあちらこちらで淡いピンク色の桜の花が行き交う人を笑顔にさせています。東北は四季がはっきりとしているところが魅力のひとつですね。夏の深い緑、秋の輝く紅葉、冬の眩しい雪、そしてひと月ほどかけてだんだんと北上していく桜は、東北の各地に桜の名所があります。皆さまも東北の桜前線を追いかけてみてはいかがでしょうか？

旅東北NEWS編集部

「旅東北NEWS」VOL.007 2019年4月17日発行

【発行】一般社団法人東北観光推進機構

仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階

【TEL】022-721-1291 【FAX】022-721-1293

【Email】info-ttpo@tohokutourism.jp

「東北観光推進機構」公式Facebook

東北6県・新潟県の旬の観光情報を配信中！

<https://www.facebook.com/tohokukanko/>

「いいね」「シェア」をよろしくお願いいたします！

